

2024年7月2日
全国科学館連携協議会 事務局

2024年度 海外科学館視察研修（韓国・ソウル）のご案内

下記のとおり、2024年度の海外科学館視察研修を開催いたします。

今回の視察研修は、韓国・ソウルを訪れ、国立果川科学館および国立中央科学館を公式訪問します。いずれの館も多数の展示施設と教育プログラムを誇るアジアでも有数の科学館です。そのほか、ソウル近郊の多種多様なミュージアムを自主研修いただきます。

御多忙中と存じますが、ぜひご参加いただき日々の活動にお役立て頂けると幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 事業の目的

国際交流による加盟館の活動の充実や、職員のスキルアップ、及び科学館間のネットワーク構築を図ることを目的とします。

2. 視察先

韓国・ソウル ※詳細は別紙

3. 研修日程

2024年12月2日（月）～12月6日（金） 4泊5日

4. 参加資格

全国科学館連携協議会 加盟会員

5. 募集人数

10～15名程度

6. 参加費

11～16万円程度（1名1室利用）

※ 最終的な参加者数や航空運賃の変動によって参加費は変動します。

※ 参加費には、航空運賃（エコノミークラス）、燃油サーチャージ、空港諸税、現地通訳費用、公式訪問先の入館料、ホテル宿泊（シングルルーム利用）、朝食、が含まれます。現地での移動費、昼食、夕食、自主研修先の入館料、海外旅行傷害保険は含まれません。

7. 参加申し込み

(1) 申し込み方法

以下の応募フォームより、必要項目を入力の上、お申込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/9286e7ea246953>

(2) 申し込み締め切り

2024年8月30日（金）まで

8. お問い合わせ先

全国科学館連携協議会 事務局（日本科学未来館内）

担当：富田、黒田、新村

E-mail: renkeikyo@jst.go.jp

電話：03-3570-9151（日本科学未来館）

【資料】

別紙1 行程表

別紙2 訪問先

行程表

	月 日	曜日	発着地	交通機関	
1	2024年 12月2日	月	東京発 ソウル着	空路 電車	※千歳、中部、関空、福岡の発着便利利用も検討中です。 ・空港到着後ホテルへ移動 ・ホテルチェックイン 【ソウル泊】
2	12月3日	火	ソウル滞在	電車	公式訪問① 国立果川科学館（終日） ・公式訪問先には通訳が同行します 【ソウル泊】
3	12月4日	水	ソウル滞在	電車等	公式訪問② 国立中央科学館（終日） ・公式訪問先には通訳が同行します 【ソウル泊】
4	12月5日	木	ソウル滞在	電車等	自主研修（各自） ・ご自身にて各館へ移動、自由に視察ください。 ・以下は自主研修先の例です。 ソウル市立科学館 西大門自然史博物館 国立航空博物館、など （詳細は別紙参照） ・自主研修には通訳は同行しません。 【ソウル泊】
5	12月6日	金	ソウル発 東京着	電車 空路	・ホテルチェックアウト ・空港へ移動

（※全ての行程において、天災等やむを得ない事情で見学を中止する場合があります。）

訪問先

■国立果川科学館（公式訪問①）

<https://www.sciencecenter.go.kr/scipia/>

2008年開館。総面積 243,970 m²、建築面積 52,487 m²。本館、スペースワールド、プラネタリウム、昆虫館、天体観測館などから構成される。

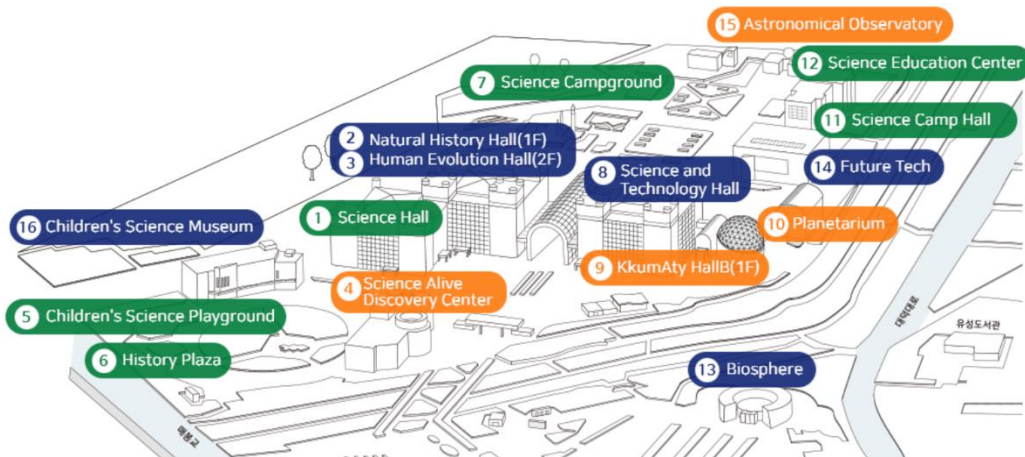


(c)Gwacheon National Science Museum

■国立中央科学館（公式訪問②）

<https://www.science.go.kr/mps>

1949年設立。1990年に現在の場所に移転。総面積 176,232 m²、建築面積 43,384 m²。科学技術館、自然史館、未来技術館、子ども科学館、生物探検館、プラネタリウムなどから構成される。



(c) National Science Museum

■自主研修（12月5日）での訪問先

※以下は一例です。各参加者の興味関心にあわせてご計画いただけます。

- ・ソウル市立科学館

<https://science.seoul.go.kr/main>

- ・西大門自然史博物館

<https://namu.sdm.go.kr/site/main/home>

- ・国立子ども科学館（要事前予約。子ども同伴しない場合の制限あるため事前確認要。）

<https://www.csc.go.kr/index.do>

- ・国立航空博物館

<https://www.aviation.or.kr/index.do>

- ・ノウォン天文宇宙科学館

<https://nowoncosmos.or.kr/>

- ・仁川学生科学館

<https://science.ice.go.kr/>

- ・仁川子ども科学館

<https://www.insiseol.or.kr/culture/icsmuseum/>

- ・高陽子ども博物館

<https://www.goyangcm.or.kr/home/ko/main>

- ・光明エジソンミュージアム

<https://blog.naver.com/edisonsm>

- ・抱川アートバレー天文科学館

<https://artvalley.pcfac.or.kr/star/>

- ・サムスンイノベーションミュージアム（要事前予約）

<https://www.samsunginnovationmuseum.com/index.jsp>